

あいわせ

- 平成28年度 事業報告 2
- 平成28年度 決算報告 3

新役員が決まりました



理事 長柄 稔
(倉吉市地区社協連絡協議会副会長)



理事 廣戸 直登
(倉吉市地区社協連絡協議会副会長)



理事 福井 章人
(倉吉市自治公民館連合会副会長)



理事 米田 耕作
(倉吉市自治公民館連合会副会長)



理事 谷村 操
(倉吉市民生児童委員連合協議会副会長)



理事 中林 正樹
(倉吉市老人クラブ連合会会長)



常務理事 塚根 智子
(学識経験者)



副会長 笠見 猛
(倉吉市自治公民館連合会会長)



会長 坂本 操
(学識経験者)



副会長 桑田 幸人
(倉吉市地区社協連絡協議会会長)



副会長 田中 俊幸
(倉吉市民生児童委員連合協議会会長)



理事 福永 幸男
(倉吉市身体障害者福祉協会会長)



理事 板垣 尊人志
(倉吉市ボランティア連絡協議会会長)



理事 森下 妙子
(倉吉市更生保護女性会会長)



理事 小谷 昭則
(倉吉市社会福祉施設連絡協議会会長)



監事 齋藤 邦康
(税理士)



監事 進木 智朗
(学識経験者)

顧問

倉吉市長
石田 耕太郎

倉吉市議会議長
高田 周儀

社会福祉法の改正に伴い、平成29年6月19日を任期の始期とする新たな役員が選ばれました。市民の皆様と協働して地域福祉を推進するため、住民組織や福祉団体・施設などの分野の方々に就任いただきました。

市民の皆様が住み慣れた地域で安心・安全な暮らしが続けられるよう、役職員一丸となって地域福祉の推進に努めて参りますので、よろしくお願い申し上げます。

就任挨拶



会長
坂本 操

市民の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶びを申し上げます。

私は、このたび六月二十日付をもちまして倉吉市社会福祉協議会会長に就任いたしました。

少子高齢化と核家族化が進む中、生活の多様化など社会情勢の変化に伴って私たちを取り巻く環境は日々様変わりをしています。

このような状況の中、社会福祉協議会は住民が住み慣れた地域で安全に安心して住み続けていけるように、地域に根ざした福祉活動の推進がより一層重要となつてきています。

その中、倉吉市社会福祉協議会の運営においては、健全財政を図りながら、お互い様の支え合いを基本とする住民主体の福祉活動を積極的に展開し、倉吉市地域福祉推進計画の目指す「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現に向け、専心努力をしてまいりますので、皆様方の温かいご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

1 社会福祉法人の「地域における公益的な取組」を推進しました。

市内の社会福祉法人や地域住民の代表、関係機関と意見交換会や分野別会議を開催し、地域課題の解決に向け、社会福祉法人が連携した新たな取組を始めました。

- ①生活に困っている方の相談・支援
- ②サロンや地域の交流の場で専門職がレクリエーションなどを実施



サロンでの専門職によるレクリエーション

2 市民の参加による地域福祉活動を推進しました。

地区社協と連携を図りながら、サロンの立ち上げや福祉協力員による見守り活動、ふれあい給食サービスの実施、支え愛マップの作成支援など、地域の支え合い活動を推進しました。また、将来の地域の担い手である子どもたちがサロンに参加したり、親子で防災体験ができる新たな企画を行いました。



支え愛マップづくり



サロンでの小学生と高齢者との交流



親子で防災体験

3 市民の困りごとへの相談に応じ、必要な支援を行いました。

生活に困っている方の相談支援を行うとともに、本会に設置している「倉吉くらしの応援団」では、食料や生活用品の提供、就職活動に必要なリクルートスーツやプリペイド携帯の貸出など、一時的な生活の困りごとに対応しました。また、居場所づくり「まいペーす」を毎週開催したり、新たに子育て世代を応援するため、不要になった制服等を提供いただき、必要な方へお譲りする「制服等のリユース」を始めました。



倉吉くらしの応援団



制服等のリユース

4 利用者本位のサービスを提供しました。

関係機関との連携を図りながら、利用者が安心して在宅生活を継続することができるよう、サービスの提供に努めました。
(ホームヘルプサービスやデイサービス、ケアマネジャーなど)

5 鳥取県中部地震では災害ボランティアセンターを開設し、避難所の運営に協力しました。

平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震では、災害ボランティアセンターを開設し、市民の困りごとの把握やボランティアの受け入れ・調整を行いました。また、倉吉福祉センターと倉吉市高齢者生活福祉センターに避難所が開設され、運営への協力を行いました。

(1) 倉吉市災害ボランティアセンターの開設

- ①開所期間 平成28年10月22日～平成29年3月31日
- ②ボランティアセンタースタッフ(延数)

区分	人数
倉吉市社協	403人
県内社協	328人
県外社協	181人
企業・大学・団体等	703人
行政	189人
計	1,804人



③相談への対応(延数)

依頼内容	活動受付	完了	キャンセル
屋内外の片付け等	740件	588件	152件
ブルーシート張り	1,086件	732件	354件
計	1,826件	1,320件	506件

④ボランティア活動状況(延数)

区分	個人	団体	計
県内	1,158人	1,203人・213団体	2,361人
県外	1,430人	758人・112団体	2,188人
計	2,588人	1,961人・325団体	4,549人

⑤高齢者世帯等訪問活動の実施 22回

(2) 避難所運営への協力

避難所	開設日	延利用人数
倉吉福祉センター	10.21～10.29	156
倉吉市高齢者生活福祉センター	10.21～11.18	257
〃 (福祉避難所)	10.23～11.18	225
計		638



ボランティア受付・説明



高齢者世帯等への訪問活動



…平成27年度と比較したときの増減

用語の説明

会費・寄付金

市民や事業所等からお寄せいただいたお金

補助金・助成金

倉吉市や県社協からの補助金や共同募金の助成金

受託金

倉吉市や県社協から委託を受けて実施する事業の受託金

貸付金償還金

民生資金で貸付したお金の償還金

利用料・負担金等収入

センター等の利用料や給食サービス負担金など

介護保険事業収入

介護保険サービスの提供によって得られたお金

障害福祉サービス等事業収入

障害福祉サービスの提供によって得られたお金

その他

利息や手数料など

収入

前期未支払
資金残高
24,749,543

380万円

災害支援金による
寄付金が増えています

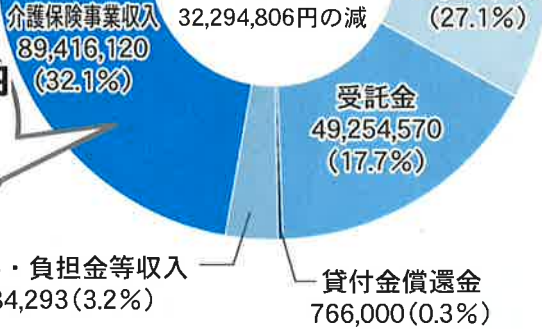
1,980万円

災害ボランティア
センターの運営等に
係る補助金が増えています

収入

278,203,274円

前年比



890万円

介護保険事業による収入が減っています

※事業報告や計算書類等の詳細については、倉吉市社会福祉協議会のホームページや本所・支所で閲覧できますので、ご覧ください。

用語の説明

法人運営事業

法人の運営や広報紙の発行、表彰など

地域福祉事業

地区社協の運営支援、マップづくり、給食サービス、ボランティアセンターなど

共同募金配分事業

支え合いネットワークづくりやサロン、福祉協力員、福祉教育など

相談支援事業

生活困窮者支援や倉吉くらしの応援団、貸付相談など

センター事業

倉吉福祉センターや高齢者生活福祉センターの運営

介護保険事業

介護保険サービスの運営

障害者総合支援事業

障害福祉サービスの運営

居宅介護等受託事業

地域包括支援センターや配食サービスなどの運営

祭壇貸出事業

葬儀用祭壇の貸出

特定旅客運送事業

移送サービス、訪問介護員の有償運送

支出

祭壇貸出事業

384,356
(0.1%)

特定旅客運送事業

952,052
(0.3%)

障害者総合支援事業

25,554,047
(8.9%)

居宅介護等受託事業

28,792,793
(10.0%)

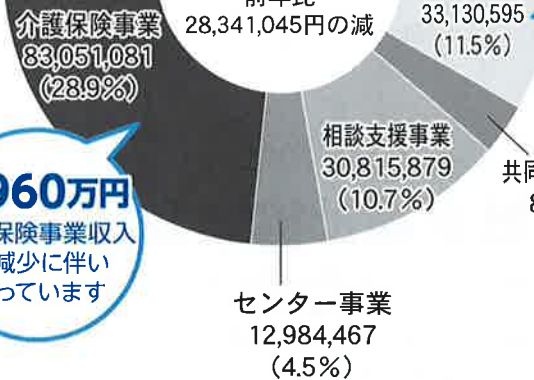
法人運営事業

63,089,393
(22.0%)

支出

287,382,832円

前年比



1,250万円

災害ボランティアセンターの運営費等が増えています

960万円

介護保険事業収入の減少に伴い減っています

【単位：円】

あんしん相談支援センターからのお知らせ

相談の種類	相談員	相談日	
		7月	8月
登記相談	司法書士	7日(金)	4日(金)
法律相談	弁護士	4日(火)	1日(火)
		28日(金)	25日(金)

- 相談はすべて無料です
- 時間：午後1時～3時
- 相談時間は30分以内です
- 秘密は厳守します
- 完全予約制です

倉吉くらしの応援団

- ご登録いただいた方**
 - ・医療法人(財団)共済会 清水病院 様 (衣類・生活用品)
- 物品寄付**
 - ・スナックCOCO 様 (電化製品)

不要になった制服・体操服等のご提供をお願いします。
 あんしん相談支援センターが窓口となり、必要とされる方へお渡ししています。
 愛着のある制服をボタンタッチ！詳しくは下記までお問合せください。

ご協力ありがとうございます。

【問合せ・予約先】あんしん相談支援センター ☎24-6265

香典返し寄付金

慎んでお悔やみ申し上げます

あつた
あつた
あつた

(平成29年5月16日～6月15日受領分を受付順に掲載)

◎寄付金額等の記載につきましては、寄付者ご本人の意思によるものです。
 ◎本会にお寄せいただいた寄付金は、所得税、市・県民税の寄付金控除の対象となります。

- 金一封 匿名 名
- 金一封 黒川 幸雄様 (91歳)
- 金一封 眞子様 (91歳)
- 金一封 橋本 尋司様 (92歳)
- 金一封 秀子様 (92歳)
- 金一封 増田恵美子様 (88歳)
- 金一封 和臣様 (88歳)
- 金一封 蔵富 憲正様 (84歳)
- 金一封 賢之助様 (84歳)
- 金一封 太田勇喜男様 (101歳)
- 金一封 文代様 (101歳)
- 金一封 森本 博美様 (88歳)
- 金一封 増田孝子様 (88歳)
- 金一封 岡本 義則様 (91歳)
- 金一封 美子様 (91歳)
- 金一封 山田 寛仁様 (68歳)
- 金一封 美幸様 (68歳)
- 金一封 山本千代子様 (74歳)
- 金一封 龍一様 (74歳)
- 金一封 入澤 一志様 (88歳)
- 金一封 文子様 (88歳)
- 金一封 西倉吉町 西坂 光信様 (101歳)
- 金一封 西倉吉町 文子様 (88歳)
- 金一封 関金町明高 西坂 光信様 (101歳)
- 金一封 関金町明高 西坂 光信様 (101歳)
- 金一封 虹ヶ丘町 熊谷 英行様 (91歳)
- 金一封 虹ヶ丘町 熊谷 英行様 (91歳)
- 金一封 松世様 (91歳)
- 金一封 衣笠 克則様 (91歳)
- 金一封 定則様 (91歳)

一般寄付金

- 金一封 遠藤 郁雄様 (84歳)
- 金一封 明子様 (84歳)
- 金一封 井手添 崇様 (63歳)
- 金一封 稔様 (63歳)
- 金一封 吉田 英江様 (79歳)
- 金一封 正克様 (79歳)
- 金一封 遠藤 和生様
- 金一封 長田 雅文様 (95歳)
- 金一封 君江様 (95歳)
- 金一封 山根 園枝様 (93歳)
- 金一封 栄良様 (93歳)
- 金一封 鳥取市扇町 フコク生命 鳥取支社様 (チャリティコンサート募金として)
- 金一封 倉吉市老人クラブ連合会様 (倉吉福祉センター災害見舞金として)
- 金一封 倉吉市東蔵城町 倉吉あずま園 様 (東蔵城町自治公民館との交流会防災まつりのバザー収益金として)
- 金一封 東京都八王子市裏高尾町 井之上太一様 (故・母 井之上壽子様のご意志として)
- 金一封 七十一万九千三百四十八円

寄付金総額 七十一万九千三百四十八円
 ありがとうございます。

エコキャップ寄付

- 明倫公民館 様 (19kg)
- 大谷茶屋自治公民館 様 (7kg)
- 関金児童館 様 (3kg)
- 宮本 悦子 様 (120kg)
- 浅倉 博一 様 (5kg)



倉吉ロータリークラブ 様 (22.5kg)



フコク生命 鳥取支社 様



倉吉市老人クラブ連合会 様

《お問合せ等は》 社会福祉法人 **倉吉市社会福祉協議会**
 〒682-0872 倉吉市福吉町1400番地(倉吉福祉センター内)
 電話：(0858) 22-5248 FAX：(0858) 22-5249
 ホームページアドレス <http://www.kurayoshishakyo.com>
 メールアドレス info@kurayoshishakyo.com